

4月から省エネ基準（13年基準）が適用されます！

2020年省エネ基準義務化に向け、これまでの仕様規定による基準から、①外壁、窓等を通じた熱の損失を防止するための措置（外皮面積、断熱性能）、②空気調和設備等に係るエネルギーの効率的利用のための措置（一次エネルギー消費量）を計算することが求められます。これまで断熱材の性能と厚みのような仕様で基準が決まっていた為、建設する際は気密工事などの施工ノウハウを除けばコストと要求性能の兼ね合いで仕様を満たすことができた。しかし、4月以降は計算が前提となっており、①の外壁面積はルールにのっとり部位ごとにCADデータ等から面積を拾い出すことはできるが、②の一次エネルギー消費量の計算は難しいようです。そこで、建材メーカーや物流会社等がサポートしてくれるようですが、設備一式を同一社製品にされることも予想されます。また、構造ソフト等も開発・販売されていますが、大工・工務店さんが自ら対応する事は難しそうです。

式年造替（しきねんぞうたい）が行われます！

春日大社で20年に1回行われる式年造替が今年から来年にかけて行われます。神様を本殿から移殿（うつしどの）へ移っていただき（仮殿遷座祭、H27.3.27）、本殿の大修理が終わったら再び本殿へお還りいただく（本殿遷座祭、H28.11.6）というものです。一昨年の伊勢神宮や出雲大社で行われた式年遷宮との違いは本殿の位置は変わらないという事です。1年半の間に本殿の改修が行われますが、他に15か所の重要文化財を平成19年度から改修しており、調度品もすべて新しいのみにするそうです。60回目を迎える今回も「密記拝見」という、限られた上役の宮司だけが、鎌倉期以来の膨大な記録を拝見し、いずれかの儀式に変更のある場合は事由、年月日を記載して後々まで残すという厳かな儀式も行われるそうです。1300年近く伝統行事を継続しているのは日本だけでしょう。

【情報】

「高断熱住宅の不具合に学ぶ」講習会が開催されます

新省エネ基準への移行を機に「高断熱住宅」への注目が高まると予想されます。施工のミスやノウハウ不足を解消するための講習会です。

日時 2015年4月24日(日) 13:00~18:00

場所 日経BPホール(港区白金1-17-3)

申込 日経ホームビルダー 受講料 29,000円

(<http://kenplatz.nikkeibp.co.jp/HB/cp/0424/>)

- 講演 ①高断熱住宅の結露トラブル事例
②不具合施行と結露防止施行
③高断熱住宅の結露リスク
④結露診断と断熱改修の注意点 他

【定休日】

4月は5, 11, 12, 18, 19, 25, 26日となります

5月は2, 3, 4, 5, 10, 17, 23, 24, 31日となります

宜しくお願いします。



吾平山稜